

平成 21 年度 学校教育目標設定報告書

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1 学校評価の充実を図り評価結果を学校改善, 授業改善に反映させる。 2 校務分掌組織の活性化及び相互の有機的な連携を図り活力に満ちた学校づくりに邁進する。 3 本校の特色としての生徒会活動国際理解教育, きめ細かな生徒指導等を前面に出しての広報活動を積極的に展開する。	①積極的な情報発信, HP の頻繁な更新を行い, 外から学校が見えるようにする。 ②本校の強みと弱みを知り, 強みは発展させ, 弱みに対しては改善を加える。 ③課題達成に向けた校務分掌等を確立し, 組織的な活動を推進する。	①ホームページの掲載内容と更新状況の確認 ②教育目標の設定と自己評価の実施状況 ③学校の明確な運営・責任体制の整備の状況
学習指導	1 様々な機会を通じ互いの授業を見合う等で指導方法の工夫改善を行い, 生徒の学習意欲の向上を図る。 2 生徒一人一人の個性を尊重し充実した教科指導を行う。 3 学校評価の結果を踏まえ指導目標の明確化と指導方法の工夫改善をする。	①教科内で研究授業, 協議会等を行い授業改善を図り, 生徒の学習意欲の向上を図る授業を展開する。 ②少人数指導や習熟の程度に応じた指導など, 個に応じたきめ細やかな指導を展開する。 ③指導計画・シラバスを作成し, 指導目標の明確化や, 目標に応じた授業展開を工夫改善する。	①校内研究授業・研修会の実施回数とその状況 ②個に応じたきめ細やかな指導の計画状況 ③生徒による授業評価アンケートの結果
生徒指導	1 基本的な生活習慣の確立と徹底, 特に挨拶の励行, 定刻5分前集合の徹底指導を行う。 2 教育相談・個人面談の充実 3 生命の尊厳を強く認識させ, 人権尊重の精神を育成する。 4 交通安全指導を継続的にを行い, 交通事故の防止に努める。	①登校時に全職員による登校指導並びに, 遅刻常習者に特別指導を実施する。 ②保健室を中心とした教育相談体制を充実させ, 適宜, 個人面談を実施する。 ③人権啓発ビデオを視聴する。 ④年1回交通安全講話を実施する。	①定期的に実施する登校指導の実施状況と遅刻者の減少 ②個人面談の実施状況 ③生徒アンケートの結果 ④生徒アンケートの結果
キャリア教育	1 進路希望実現に向けて校内組織を機能させ, 互いに連携し, 進路希望達成度の向上に努める。 2 一年次から進路に関する指導を計画的に行い, 自己の適性・能力の発見に努力させる。 3 自らの将来のライフスタイルを意識した主体的・積極的な学習態度の育成に努める。	①学年・各分掌が連携して生徒の進路実現を図る。 ②外部講師を招いての進路学習を1年次から展開する。 ③インターンシップ, 各種ガイダンスを積極的に展開する。	①生徒, 保護者, 職員アンケート結果 ②進路説明会の実施回数とその状況 ③生徒, 職員アンケートの結果
特別活動	1 豊かな心をもった人間性を養うため, ロングホームルームを充実させる。 2 生徒会活動を充実させ, 自主性を伸ばし, 調和のとれた人間性の育成に努める。 3 学校行事に積極的に参加させ, 集団行動を通じて人格の望ましい発達を図る。	①教育計画の中でしっかりとした年間計画を立て, それに沿って展開する。 ②生徒会活動を様々な角度, 立場で応援し個性と規律を尊重し, 快適な学校生活を生徒が営めるようにする。 ③本校の特色である, 北斗祭, 合唱コンクールを充実させる。	①豊かな人間関係づくりに向けた指導の状況 ②社会の一員としての意識についての指導の状況 ③生徒, 職員アンケートの結果
特色ある教育活動	1 国際理解教育を推進し, 国際的視野を養い, 国際的教養を身につけさせる。 2 全校生徒・全職員を対象にした「国際理解セミナー」を実施する。 3 授業公開週間の充実を図り, 職員の授業改善及び地域の方々の本校理解の一助とする。	①第1学年総合的な学習テーマ「国際理解」と連携した国際理解教育を推進する。 ②年2回外部講師を招いて「国際理解セミナー」を展開する。 ③本校を広く知ってもらうため, 10月に授業公開週間を展開する。	①生徒, 保護者アンケート結果 ②生徒, 保護者アンケート結果 ③学校公開の実施状況